

YMCA 4 Values ... 私たちは大切な価値を伝えます
 Caring: 思いやり Honesty: 誠実さ Responsibility: 責任感 Respect: 尊敬心

2010 春号 発行所: 財団法人前橋 YMCA 〒371-0033 群馬県前橋市国領町 1-4-1 TEL:027-234-2299
 発行者: 堀雄二 2010年2月1日発行



遊びながら学ぶ

YMCAでは1930年にスキーキャンプを始めていますが、時代の変遷とともにスキーの指導方法や考え方、とらえ方は当時とは大きく変わってきています。変わっていないのは、スキーというプログラムをとおして、「子どもたちの成長にいかに関わっていくか」ということです。

技術的なことはもちろん大切ですが、子どもの技術が上達していく過程には、やはり興味があって、「やりたい」「楽しい」ということがなければなりません。つまり彼らにとってそれは「遊び」なのです。勉強もスポーツも生活も、すべて好奇心や遊びがあるものに対しては、非常に集中して伸びていきます。

スキーは、「できた」という充実感が明確に表れるスポーツです。「速くなった」「何回か滑るうちに速くなった」ということが明確に表されたり、「今日は1回も転ばなかったよ」「今日は10回リフトに乗れた」「今日はあの斜面に行けたよ」と言える場面がスキーにはたくさんあります。そして、ほかのお友だちと話をしながら、「じゃあ、今日はこれをやってみよう」「あそこに行ってみよう」といった意欲が、共通の話題として出てくるのです。ですから、スキーは技術面や肉体的な成長もありますが、精神的に成長していくことの多いスポーツだと実感しています。

YMCAには、できなかったものが、できるようになったり、滑れないところを滑れるようになったときに、ともに喜び合える、情熱を持った若いボランティア(リーダー)たちがいます。リーダーたちの存在こそが、子どもたちの成長に大きく役立つと考え、最も大事にしているところでもあります。リーダーと子どもたちとの関係が密接になると、「このリーダーとだったら一緒に楽しく滑れるかもしれない」となり、そこでスキーの楽しさ知って、もっとたくさん滑りたい、と意欲がわいていくことを狙いとしています。

出来ない事ができるようになる体験、私たちは少し結果に対してあせりすぎなのではないでしょうか?出来ないことは決して悪いことではありません。身体の使い方やコミュニケーションのとり方が少しわからない、時間がかかるだけなのです。ちょっとした気づきから身体の動かし方や人間関係などがわかり、急に出来る様になるのです。子どもたちにとっていろいろな出来事は「遊び」の延長線にあり、貴重な体験学習の現場なのです。

ボランティアリーダー ～YMCAでの4年間～

キャンプ・野外活動・サッカー・グループ活動などに参加してきたボランティアリーダーも、大学卒業の時期を迎えました。YMCAで出会った仲間や子どもたち、4年間で感じたそれぞれの思い、前橋YMCAの大切な財産であるリーダーたちの思いを綴ってもらいました。

4年間のYMCAでの活動を通して、私はさまざまな人と出会うことができました。出会いの一つが宝物のようにきらきらしていて、忘れられない思い出として私の心の中で輝いています。

まずは、子どもたちとの出会い。ホビットやコンパス、オレンジ、キャンプという出会いの場で、一人ひとり全く違った個性をもつ、すてきな子どもたちとふれ合うことができました。豊かな自然の中で、子どもたちと汗をかきながら走り回り、気がつくときジーンが破けていたこともありました。遊具さえない公園でも、子どもたちと一緒にいるだけでなんとなく楽しくて、自然と笑顔になれました。たくさん笑って、たくさん歌って、子どもたちのいないところでは、実はたくさん泣いたりもしました。振り返ると、YMCAの活動は、どんなときも子どもたちの笑顔と歌声であふれていたように思います。子どもたちのすてきな笑顔と元気な歌声が、活動に参加したいと思う一番の魅力だったのではないのでしょうか。大変なこと、辛いことがあっても、子どもたちの笑顔と歌声が私を支えてくれました。

もう一つの出会い、それは仲間との出会いです。YMCAのリーダーもまた、一人ひとり全く違った個性をもっています。でも、子どもたちのことを想う気持ちや、子どもたちのためにがんばりたいという気持ち、そして、子どものことが大好きだという気持ちはみんな一緒なのです。だからこそ、時には意見が衝突してしまうこともあるし、大変なとき、辛いときでも切磋琢磨しながらみんなでがんばれるのだと思います。一つの活動を創り上げていくのはとても大変なことですが、苦勞すればするほど、それが成功したときの喜びも一入で、同じ達成感や充実感を味わった仲間とは、より深い友情で結ばれました。みんな違うけれど、みんなすてきで、私はみんなのことが大好きです。これからもずっと、私の大切な仲間であってほしいね。

最後に、私は自分自身とも出会えました。いろいろな人と出会って、話して、その人のことがわかればわかるほど、今度は自分のことがよくわかってくるのです。一つ一つの活動を創り上げていく過程は、相手の考えを聞くと、そして自分の考えを表現するときとの連続です。自分とは違った考え方や意見を知ることで、「この人はこういう考えをもっているのか、私はこう思うけどな」と、自分の根本にあるものの考え方を改めて知ることができます。また、「私は今までこう思っていたけど、この人のような考えもあるのだな」と、相手の考えにふれたことがきっかけで、自分の根本となっていたものの考え方が根底から覆されるということも、しばしばありました。私は今まで、どちらかというと独りよがり、他人の言葉に素直に耳を傾けられない、頑固なところがありました。しかし、YMCAでのさまざまな人との出会いによって、その頑ななところが少し、ほんの少しですが、緩まったのではないかと思います。自分の考え方を変えるということは、とても勇気がいることですが、その勇気をYMCAからもらえたような気がします。



YMCAで出会った人は、私にとってみんなすてきな宝物です。これからも、たくさんの人との出会いを大切にして、心の宝箱がいっぱいになるといいなと思います。4月からは新しい環境で、新しい人と出会うことでしょう。寂しくなったり、ちょっと嫌になったりしたときは、宝箱を開けて、元気をもらいたいと思います。4年間、どうもありがとうございました。

幼少のときにキャンプや活動のメンバーとして前橋YMCAと出会い、なかでも、MOC(前橋アウトドアクラブ)のメンバーであったぼくは、リーダーに憧れ、大学生になったと同時に念願のリーダーになりました。大学の関係で東京に住むことになり、遠方でのリーダー活動となりました。そのため、毎月の通常活動にはほとんど参加できず、主に夏のキャンプや赤城キャンプでの駐在リーダーをしていました。

キャンプや活動に参加するときは、最初に目標・テーマを決め、そして、それに沿ったプログラムを決めます。目標・テーマが自分の中でしっかり捕らえられて活動に望むと、キャンプでの個々のプログラムや自分の行動のひとつひとつに、自信を持つことができました。キャンプが終わって反省・評価をするときも、目標・テーマが明白なので、おのずといろいろな意見が出てきます。この評価・反省が、次のキャンプや活動の目標を設定するときに大いに役立ちました。この過程を繰り返していくと、どんどんいい活動ができていきます。この過程はとても単純です。しかし、リーダー会は、頭をフル回転させていつも真剣に考え、発言し、同じように相手の意見を聞いていました。

リーダーが5人6人と集まると、さまざまな価値観や考えがあり、いろんな意見が飛び交います。そこで、大切なのは共通した理解でした。リーダー達と「あーでもない、こうでもない」と話しているうちに、不思議とだんだん同じことを考えていくものでした。これは、どういいう絡繰かと考えてみたことがあります。話の収束する場所はみんなわかっていると思います。しかし、収束するまでにいかに考え、いかにたくさんの意見で膨らんで収束するか、その過程におおきな意味があると思いました。この過程から、共通した理解が生まれてきたのではないのでしょうか。

正直、悩んだことは、上記のことや自分が先輩リーダーたちに教わったことをどうやって後輩に伝えていくかでした。基本的にリーダー会というのは、議論の場でありますから司会を設けてロジカルに進めていく必要があるとぼくは考えています。しかしながら、そのひとつひとつの段階での議論をロジカルに考え、発言し、決定することを伝えていくのは非常に難しく、いまもぼくの中の課題として残っています。

さて話は変わりますが、毎年夏は駐在リーダーをしていました。前橋YMCAだけではなく、東京YMCA等のキャンプをいくつも、受け入れ、送り出していく過程を見ていていると、初日は緊張していたメンバーも最終日には、とっても優しい笑顔で帰っていきます。なかには、駐在であるぼくに、「来年もくるから、クニツパいてね」なんて声をかけてくれる、かわいらしいメンバーもいました。自分の中のキャンプの理想像というものはありませんが、駐在という立場から、ほかのキャンプを見てみると、様々なキャンプの雰囲気や子どもたちに対する願いがあり、視野が広がり、また自分のキャンプでの工夫のひとつとして吸収できたと思います。また、夜遅くまでリーダーたちとギター片手に歌をうたい、またYMCAについて放談したことは、宝であり、一生忘れない思い出となることでしょう。



4年間はあっという間でした。一言でたとえるならば、多様な価値観を持つ社会的な人間というものを知ったと同時に、自分がどのような人間としてアンガジェすべきかを学びました。

これからも、いろんな形でYMCAに貢献したいと考えています。最後になりましたが、YMCAに関わるすべての人たちに支えられて、楽しいリーダー生活を送ることができました。心から感謝しています。本当にありがとうございました。

東京理科大学4年 國友未来(クニツパ)

僕は、大学一年生の夏に友人の紹介でYMCAのリーダーになりました。一年生のころは、自分のグループのことだけ考えていました。どうしたら自分のグループの子どもが楽しんでくれるか、その答えを見つけ出すことで精一杯でした。見つけた答えの一つは、「自分が楽しむこと」。リーダーがつまらなそうにしていたら、子どもたちも楽しめない。逆に、子どもがつまらない気持ちでいても、リーダーが楽しそうにしていれば、子どもも何だか楽しくなる。その考えを信じて、深いことは考えず、とにかく楽しんでいました。あんなに楽しめたのは、先輩リーダーたちのサポートがあったからだったと、今思っています。

二年生になると、活動のプログラムを考えるようになりました。どういうプログラムをしたらいいのか、子どもたちのためになるのか。そういうことを考えるきっかけとなったのは、北関東リーダーズフォーラムでした。そこで群馬県以外のYMCAのリーダーたちと同じ生活グループになり、それぞれの想いを互いに言い合いました。その中には、2年間しか学生期間がなく、今年度でリーダーを卒業しなくてはいけないリーダーもいました。そのリーダーは僕と同じ学年にも関わらず、活動に対する意識が僕よりもはるかに高く、自分はリーダー失格だとショックを受けました。その時から、一回の活動にかける想いは強くなりました。また、そうやって活動を自分たちで考え、その活動によって子どもたちが楽しむ姿、成長する姿を見れた時の喜びも知りました。ボランティアリーダーとして、与えられたプログラムをこなすのではなく、自分たちで創り出して実現する楽しさ。その楽しさは責任が伴いますが、何事にも変えられない楽しさです。1年生の時にはわからなかった楽しさを見つけました。

二年生の最後、今までお世話になった星野ディレクターが転勤することになりました。その時に、「これからはイオンがリーダーシップをとっていくんだよ。」という言葉を残してくれました。その言葉を胸に、三年生では、自分が中心となって活動を引っ張っていくという意識で活動をしていました。リーダー会をどう進行するか、活動をどう展開するかなど、これまで先輩リーダーたちがやってきてくれたことを自分がすることになり、正直悩みました。試行錯誤しながら頑張った1年だったと思います。

四年生になると、後輩に伝えることを考えるようになりました。今までは、自分が出来ることは自分でしてきました。しかし今度は、自分が出来ることでも、後輩が出来るならやらない、そう意識して行動するようになりました。それは、自分が三年生の時に感じた苦しみを後輩には味わって欲しくないからです。「自分が楽しむこと」を今度は僕がサポートする番です。

四年間リーダーをやってきて、子どもたちと関わる上でたくさんの大切なことを学びました。その中でも、僕が大切だと思うのは、リーダーとしての自覚です。リーダーをしていると、子どもたちが楽しむ場面、怒る場面、悲しむ場面を共にします。その時に、リーダーがどうするのか、そこにリーダーの力が問われると思います。つまり、リーダーとして、子どもたちに様々な価値を伝えられるかどうか。その価値は、リーダー自身が持つ価値そのものです。だから、リーダーはリーダーとしての自覚を持ち、普段から生活することが大切だと思います。



最後に、僕がYMCAのリーダーとしてたくさんのことを経験できたのは、子どもたちやその保護者の方々、リーダー仲間、ディレクター、Y'sやYMCA関係者の方々のおかげだと思います。この経験を生かし、僕がより多くの人たちを幸せにすることが、その方々への恩返しだと考えています。本当にありがとうございました。

群馬大学4年 江田謙太郎(イオン)

2009年冬スキーキャンプ報告

2009年冬スキーキャンプは無事に終了致しました。エンジョイキャンプ・シュプールキャンプ・STC(スキートレーニングクラス)に多くの子どもたちが参加し、それぞれのキャンプでは、スキーはもちろんのこと、さまざまプログラムをともに楽しみました。年末のスノーパーク尾瀬戸倉は、雪質にも恵まれ存分にスキーを楽しむことが出来ました。子どもたちのスキー技術の上達は早く、驚かさせるばかりです。初めてスキーをするお友だちが、何本もリフトに乗って楽しそうに滑る姿は、YMCAスキーキャンプの醍醐味でもあります。春にもスキーキャンプを行いますので、さらに多くの子どもたちの参加をお待ちしています。



シュプールキャンプ



STC



STC



シュプールキャンプ・STC



エンジョイキャンプ



エンジョイキャンプ

2010年春スキーキャンプのご案内

今シーズン最後のスキープログラムです。幼児～中高生までを対象としたスキーキャンプを行っていますので、ぜひご参加下さい。キャンプラインナップは冬季スキーキャンプと同様です。

春スキーキャンプラインナップ			
エンジョイキャンプ	幼児ユニット	新年中～年長	3/27(土)～29(月) 2泊3日 スノーパーク尾瀬戸倉
	小学生ユニット	小1～小6	
シュプールキャンプ	小学生ユニット	新小1～小6	3/28(日)～31(水) 3泊4日 スノーパーク尾瀬戸倉
	中高生ユニット	中1～高3	
STC (スキートレーニングクラス)		小3～高3	

会員受付開始: 2月17日(水)10:00～ 一般受付開始: 2月18日(木)10:00～

お問合せ・お申込みは前橋 YMCA まで TEL:027-234-2299

Thanks! YMCA からありがとう!

YMCA は多くの方々からのご寄付やご奉仕を頂きながらその活動を進めています。下記以外にも各活動での差入れなど多数お寄せ頂きました。感謝をもってご報告させていただきます。(順不同・敬称略)

● リーダー養成募金(9/21~1/31 順不同・敬称略)

高松麗子 一宮和雄 前橋ワイズメンズクラブ
牧絵諒太郎 金古響 尾高南結 玉村聡美
紺秀行 谷地田優姫・菜実 深澤寛子 岡村明日香
外山佳乃子 内川泰次郎 廣山里彩 廻谷涼吾
富澤茉佑・京汰 村山浩祐 今井千姫呂
五十嵐治雄

● クリスマス献金

松井忠男 深町頭 渡辺彩夏 山崎洸・英二
牧絵諒太郎 新井大誉・慧月 藤崎隆真 反町恵真
永井颯馬・姫乃 宮崎亮佑・俊佑 青木敦 蓮見央
西基和・美幸 古仙紗也佳 滝沢美咲・文花
清水翔太 岸龍也 内田徹 廻谷涼吾 黒崎莉央
白石昭夫 根岸里帆 富澤亮太 篠原賢二
笛木ゆうか 川尻沙矢人 富澤こころ 山田駿介
高嶺朝太郎 中原俊 半田幸弘 金田宗馬
黒田とめ子 大賀幸一 関口正憲 石原妙子
宮内秀貴 久保田美穂 山本みずほ 西川舞花
小林叶佳 木下亮介 山岸洋三 道下夏帆・椋介
木村知央 鈴木悠太 鯉淵典之 塩崎立夫
日本基督教団前橋教会婦人会 小山諒真 小池萌日
狩野賢紀・沙織 植木隆文・優文 山本エマ

● 寄付金

阿部幹夫 鯉淵典之

● スキートレーニング・キャンプサポート

六本木信久 石川勇 岩田直樹 木下亮介
篠原武司 宮内秀貴 関口正憲 竹田麗子
六本木孝雄 楨乃理子 西條陽一 中谷恭輔

YMCA サッカーフェスティバル開催

～サッカーを楽しもう～

3月7日(日)

13:00~17:00

王山運動場サッカーグラウンド

前橋 YMCA ホームページをご覧ください!

前橋 YMCA のホームページを公開しました。YMCA の活動の情報など WEB 上でご案内しています。

<http://www.ymcajapan.org/maebashi/>

YMCA スケジュール…(2月~4月)

毎週月曜日 高崎サッカークラス
// 火曜日 オレンジ(火)
// 木曜日 前橋サッカークラス
// 土曜日 オレンジ(土)
// 月水金 ナースリークラス

(春休み期間を除く)

2月5日(金)~7日(日)

尾瀬 Winter キャンプ

2月12日(金)~13日(土) スキークラブ②

2月17日(水) 春スキーキャンプ受付開始

2月19日(金)~20日(土) スキークラブ③

2月21日(日) たんぽぽ・コンパス

2月27日(土)~28日(日) スキークラブ④

3月7日(日) サッカーフェスティバル

3月9日(火)~11日(木)

スキーリーダートレーニング

3月11日(金) 理事・常議員会

3月12日(金) ナースリー卒園式

3月13日(土) 春スキーキャンプ説明会

3月27日(土)~31日(水)

春スキーキャンプ

4月12日(月) 新年度定例活動スタート

4月12日(月) ナースリー入園式

4月18日(日) たんぽぽ・コンパス

維持会員として YMCA をお支えをお願いします

YMCA リーダーの養成をはじめ、YMCA の様々な活動を支えるために維持会員としてのご協力をお願いいたします。維持会費は 10000 円・20000 円・30000 円・50000 円からお選びいただけます。リーダー卒業生のジュニア会員 5000 円もあります。維持会費は一年間有効で、YMCA の会員として、キャンプの季節会費が無料になり、他 YMCA でも YMCA 会員としてのサービスが受けられます。維持会費は YMCA 窓口でも、銀行振込でもお受けすることができます。

振込先:東和銀行 前橋北支店
(普)129699 財団法人前橋 YMCA

【新規9月25日~1月31日】 順不同・敬称略

六本木 信久

【継続9月25日~1月31日】 順不同・敬称略

岩田直樹 関口次郎 山岸洋三 宮内秀貴
鯉淵典之 六本木義明 阿部幹夫

皆様のお支えに心より感謝いたします。